

「離婚の際に称していた氏を称する届（戸籍法 77 条の 2 の届）」

の書き方（黒ボールペン等（消しゴムで消えないもの）で記載してください。）

・ ・ 離婚届と同時に届出する場合 ・ ・

注：離婚届の後に届出する場合は、一部書き方が変わります。

- (ア) 届出日は、離婚届の届出日と同じ日になります。
- (イ) 届出する市区町村名を記載します。例：三郷市に届出の場合「埼玉県三郷市」
- (1) 氏は「婚姻中の氏（離婚する直前）」を記載してください。なお、生年月日の前には「昭和」等の年号を記載します。
- (2) 居所ではなく住民登録地になります。マンション・アパート名も登録している方はそれも記載します。
- (3) 離婚前（婚姻中）の本籍と筆頭者を記載します。
- (4) 変更前、変更後ともに「婚姻中の氏（離婚する直前）」を記載します。
- (5) 離婚届の届出日と同じ日になります。前に「令和」を付けてください。
- (6) 離婚後の本籍地を記載します。本籍は、地番があるところならどこにでもおけますが、マンション・アパート名などのように建物の名称にはおけません。
- (8) 署名は、必ず自署してください。は朱肉を使う印鑑にしてください。

この届出を離婚届と同時に届出する場合は、離婚届の「婚姻前の氏にもどる者の本籍」は空欄になります。

離婚届のこの欄は空欄

婚姻前の氏に もどる者の本籍	夫 妻	は は	もとの戸籍にもどる 新しい戸籍をつくる
			番地 番
			(よみかた) 筆頭者 の氏名

離婚の際に称して いた氏を称する届 (戸籍法 77 条の 2 の届)

- (ア) 令和 年 月 日 届
- (イ) 埼玉県三郷市長 殿

受理 令和 年 月 日 第 号	発送 令和 年 月 日 長印				
送付 令和 年 月 日 第 号					
書類調査	戸籍記載	記載調査	附 票	住民票	通知

(よみかた) 氏名	(現在の氏名、離婚届とともに届け出るときは離婚前の氏名) この ようこ	
(1) 離婚の際に 称していた氏を 称する人の氏名	甲野 洋子 昭和 46 年 7 月 10 日	
住 所	埼玉県三郷市戸ヶ崎 2 丁目 654 番地 普通野マンション101号室 番 号	
(2) (住民登録をして いるところ)	(よみかた) この ようこ 世帯主 の氏名 甲野 洋子	
(3) 本 籍	(離婚届とともに届け出るときは、離婚前の本籍) 番地- 番 埼玉県三郷市彦成三丁目7	
(4) (よみかた) 氏	変更前(現在称している氏) 甲野	変更後(離婚の際称していた氏) この 甲野
(5) 離婚年月日	令和 年 月 日	
(6) 離婚の際に 称していた氏を 称した後の本籍	(()欄の筆頭者が届出人と同一で同籍者がいない場合には記載する必要はありません) 番地 埼玉県三郷市戸ヶ崎654 番 筆頭者 の氏名 甲野 洋子	
(7) そ の 他		
(8) 届 出 人 署 名 押 印 (変更前の氏名)	甲野 洋子 	

昼間連絡のつく電話番号は必ず記入してください

連絡先	電話 080(XXXX)XXXX 番 自宅・勤務先[] (携帯)
-----	--------------------------------------